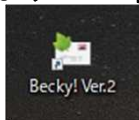
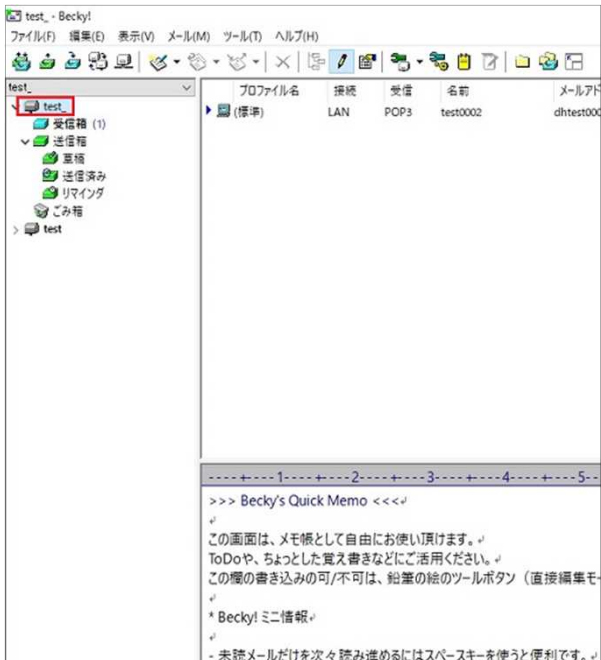


## Becky! APOP設定の解除方法

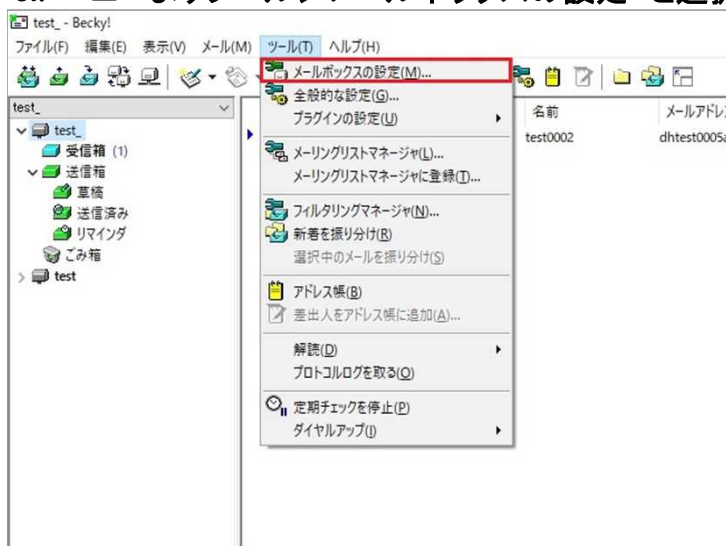
1. デスクトップより「Becky!」のアイコンを選択します。



2. 変更するアカウントを選択してください。



3. メニューよりツール>メールボックスの設定 と選択します。



#### 4.基本設定タブを選択します。

[test]の設定

メールボックス名(X): test  巡回対象(L)

**基本設定** 接続 メール作成 受信 詳細

個人情報  
名前(N): test  
メールアドレス(A): dhctest0005abcdef@ac.cyberhome.ne.jp

サーバー情報  
受信プロトコル(I): POP3

POP3サーバー (受信) pop.cyberhome.ne.jp  POP3S  
SMTPサーバー (送信) (S): smtp.cyberhome.ne.jp  OP25B  SMTPS

ユーザーID(U): dhctest0005abcdef@ac.cybe パスワード(P): ●●●●●●●●●●

認証方式(H)  標準  APOP  CRAM-MD5  NTLM

受信メールをサーバーに残す(L) 0 日後に削除 (0の場合削除しない) (D)

メールアドレス: あなたのメールアドレスを入力します。  
ここで入力されたメールアドレスは、あなたが送信するメールの差出人欄(From)に設定されますので、間違いなく記述して下さい。

プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D)... 取込(Y)

グローバルプロファイル(G)... OK キャンセル ヘルプ

#### 5.画像を参照し、以下のように設定・確認します。

[test]の設定

メールボックス名(X): test  巡回対象(L)

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

個人情報  
名前(N): test  
メールアドレス(A): dhctest0005abcdef@ac.cyberhome.ne.jp

サーバー情報  
受信プロトコル(I): POP3

POP3サーバー (受信) pop.cyberhome.ne.jp  POP3S  
SMTPサーバー (送信) (S): smtp.cyberhome.ne.jp  OP25B  SMTPS

ユーザーID(U): dhctest0005abcdef@ac.cybe パスワード(P): ●●●●●●●●●●

認証方式(H)  標準  APOP  CRAM-MD5  NTLM

受信メールをサーバーに残す(L) 0 日後に削除 (0の場合削除しない) (D)

名前: あなたの名前を入力します。  
ここで入力された名前は、メールアドレスと対になって、あなたが送信するメールの差出人欄(From)に設定されます。

プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D)... 取込(Y)

グローバルプロファイル(G)... OK キャンセル ヘルプ

#### ■サーバー情報

- ① POP3S に**チェックを入れます**。  
※ダイアログが出ますが、「はい」を選択してください。
- ② OP25B の**チェックを外します**。
- ③ SMTPS に**チェックを入れます**。  
※ダイアログが出ますが、「はい」を選択してください。
- ④認証方式: **標準** を選択してください。

▲設定 & 確認後、手順6へ進みます。

## 6.詳細タブを選択し、以下を確認します。

[test\_]の設定

メールボックス名(X): test\_  巡回対象(O)

基本設定 接続 メール作成 受信 **詳細**

サーバーのポート番号

SMTP: 465 (標準: 25)

POP3: 995 (標準: 110)

IMAP4: 143 (標準: 143)

SSL/TLS関連

受信用(U): デフォルト

送信用(L): デフォルト

証明書を検証しない(S)

クライアント証明書を使用(E) ...

IMAP関連

IMAPフォルダ:   接続時にフォルダの未読数を更新(U)

ごみ箱をサーバー上に置く(I) ごみ箱のフォルダ名: Trash

草稿をサーバー上に置く(L) 草稿のフォルダ名: Draft

送信済みをサーバー上に置く(E) 送信済みのフォルダ名: Sent

「タスク」をサーバー上に置く(X)  拡張ネームスペースを表示(H)  ↑自動取得(Z)

SMTP認証

SMTP認証

CRAM-MD5  LOGIN  PLAIN

ユーザーID(U):

パスワード(P):

※省略時は受信用のIDとパスワードを使用

POP before SMTPを使用

POP before SMTPを使用

認証後 300 ミリ秒待つ 認証用サーバー(A):

ESMTPを使用(W) (SMTP認証には必須)

プロファイル(P): (標準)

### ■サーバーのポート番号

- ・SMTP: **465** となっていることを確認します。
- ・POP: **995** となっていることを確認します。

### ■SSL/TLS関連

- ・受信用: **デフォルト** となっていることを確認します。
- ・送信用: **デフォルト** となっていることを確認します。
- ・証明書を検証しない の**チェックが外れている**ことを確認します。
- ・クライアント証明書を使用 に**チェックが入っている**ことを確認します。

### ■SMTP認証

- ・チェックが**外れている**ことを確認します。

### ■POP before SMTPを使用

- ・チェックが**外れている**ことを確認します。

### ■ESMTPを使用

- ・ESMTPを使用 に**チェックが入っている**ことを確認します。

▲上記設定 & 確認後、「OK」を選択します。

以上でAPOPからPOP3Sへの変更は完了となります。